

上級者☆問題

1.なぜ藤田君の両親は藤田君が「曾根崎心中」のお初を語ってドキッとしたのですか。その理由として正しいものを次の中から選びなさい。

- A) まだ中学生である息子があまりにも上手な語り口で語っていたから。
- B) 家の中でも本格的なけいこに励んでいたから。
- C) お風呂場から「早く殺して…」というようなおそろしいことばが聞こえてきたから。
- D) 練習とはいえ、その語り口があまりにも下手であったから。

2.次の文章の空欄に当てはまる言葉の組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

大阪の中学一年生藤田龍平君は豊竹咲寿太夫の名で①の世界に飛び込んだ。幼い頃から②など子供向けの①などに親しみ、このたび小学校で指導してくれた豊竹咲甫太夫さんの師匠咲太夫さんの③をたたき、④となった。

- A) ①太夫 ②二人三番叟 ③頭 ④師弟
- B) ①文楽 ②五条橋の段 ③戸 ④研修生
- C) ①太夫 ②曾根崎心中 ③扉 ④お手伝い
- D) ①文楽 ②西遊記 ③門 ④弟子

3.次の文章の中で本文の内容と異なるものを一つ選びなさい。

- A) 中学校の総合学習が縁で、大阪の中1の男子が文楽の師匠に弟子入りすることとなった。彼のような文楽に無縁の家庭で育った者が直接師匠に弟子入りするのはきわめて珍しい。
- B) サラリーマンの父とピアノ教師の母は息子が目標を持つことは素晴らしいことだと評価しており、本格的に息子が芸の道へ飛び込むことを応援している。
- C) 国立劇場には文楽の道に入るための研修制度があるが、藤田君はまだその研修生になるには年が若すぎるため、直接師匠へ弟子入りをすることにした。
- D) 豊竹咲太夫さんは大阪の中学一年生藤田龍平君と師弟関係を結ぶ儀式を執り行い、そこで彼を励ますとともに、大阪の芸である文楽を大阪の子が継いでくれることを喜んだ。